

地場産センター

5S勉強会「実践者コース」

・ ・ 5Sの悩みや疑問を解決して成果を実現しよう! ・ ・

このコースは、現に5Sを実践している中堅社員等を対象に、多忙な業務に追われながら5Sを継続する大変さ、5Sの成果を実現する難しさを克服し、5Sを楽しく継続できる力を養成し、リーダーを目指せるように指導します。

◆ 勉強会の特徴 ◆

- ◎ 他社メンバーとのグループ討議は、お互いの刺激になり意欲が向上します。
- ◎ 越前先生の実践的なアドバイスで、疑問点・問題点の解消を図ります。
- ◎ 課題解決の疑似体験を通して、具体的なやり方・進め方が理解できます。
- ◎ 5Sを会社・チーム・仕事のために、そして自分自身のために活かすための具体的な目標を見出すことができます。

◆ 勉強会の内容 ◆

1. 3Sについて考える
 - ・ 3Sとは何か ・なぜ3Sをしなければならないのか
2. グループ討議による5Sの課題検討、報告とアドバイス
 - ・ 5Sはなぜ重要なのか ・どうすれば整理できるのか
 - ・なぜ整頓はうまくいかないのか ・5Sを自主的に楽しく進めるためには 他
3. 足利の5S先進企業に学ぶ（足利流5Sのさらなる理解）
4. 5S新聞の作成

《 実施要領 》

- ※ 受講対象者 栃木県南地域及び足利5S学校会員企業の中堅社員、「入門コース」を受講した若手社員等、現に職場で5Sを実践している方
- ※ 開催日時 8月29日（木）午前9時～午後4時
- ※ 場 所 地場産センター第1～3会議室（3階）
- ※ 講 師 えちぜん改善実践舎 代表 越前行夫 先生
- ※ 定 員 30名（5名×6グループ）
- ※ 募集期間 7月16日（火）～8月23日（金）
- ※ 参加費 4,000円（税込）
参加費には越前先生の著書「ナットク現場改善シリーズ よくわかる5Sの本 ¥2,376（税込）」の代金を含んでいます。
- ※ 参加申込 裏面の「実践者コース」受講申込書をFAXして下さい。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※ 主 催 公益財団法人栃木県南地域地場産業振興センター
足利市田中町32番地11 TEL 0284-71-1141 FAX 71-5095

**5S勉強会「実践者コース」
受講申込書（FAX用）**

令和元年 月 日

事業所	企業名			
	所在地			
	代表者			
	従業員数	名	業種	
	研修担当者氏名			役職
	電話番号			FAX番号
	Eメールアドレス	今後、受講者募集案内・結果報告書をEメールで送信させていただきます。		
参加者	氏名（ふりがな）	()		
	性別・年齢	男・女	歳	役職
	氏名（ふりがな）	()		
	性別・年齢	男・女	歳	役職
	氏名（ふりがな）	()		
	性別・年齢	男・女	歳	役職
参加費	4,000円 × 名 = 円			

地場産センター FAX番号 0284-71-5095

※ 募集期間前の申込は無効とさせていただきます。

「応用コース」&「進め方コース」の紹介

今年度から、5Sの成果を更に高めるための「応用コース」と、会社・組織としての5Sの進め方を検討し、今後の方針や目標を見出すための「進め方コース」を新設しました。

今年度の応用コースは、「改善力アップ講座」です。実践者コースの次のステップに、是非参加をご検討下さい。

進め方コースで、自社の5Sを再点検し、新たな目標に向けてステップアップして下さい。これから5Sを導入する予定の企業・団体の皆様にも、お奨めのコースです。5S先進企業の例を参考に、自社の進むべき方向が見出せます。

コース名	開催日	主な受講対象者
応用コース	10/18(金)	リーダー、中堅社員等
進め方コース	3/12(木)	経営幹部、リーダー等

詳しくは当センターのホームページでご案内しています。

「地場産センター」のキーワードでヤフー、グーグルからアクセスできます。

楽しい5S/5Sテーマパークの提唱者

5S勉強会講師 えち ぜん ゆき お 越 前 行 夫 先生の紹介

◇◇ 経 歴 ◇◇

- ◆ 1978年 慶応義塾大学大学院工学研究科修士課程修了
- ◆ 2005年 株式会社山武を早期退社し、えちぜん改善実践舎を設立
- ◆ きむら5S実践者コンサルタントとして、足利5S学校に参画
- ◆ 現在は、足利市を中心に約30社（中小企業、中堅企業、上場企業）の5S活動や生産革新活動の支援を行っている他、日本IE協会、中部産業連盟、埼玉県産業振興公社など、数多くの機関において、研修講師として活躍

◇◇ 著 書 ◇◇

- ・よくわかる「5S」の本（ナットク現場改善シリーズ）日刊工業新聞社
- ・よくわかる「見える化」の本（ナットク現場改善シリーズ）日刊工業新聞社
- ・5Sのすすめ方 日本能率協会マネジメントセンター
- ・現場を元気にする楽しい改善7ステップ 日刊工業新聞社
- ・現場リーダーのための時間活用5原則 日刊工業新聞社 他

《参考》 前年度参加者の感想（受講者アンケートから抜粋）

- ◎ 男性（30歳代）
5Sをやれば仕事が楽になるから仕方なくやるのではなく、自分から自然性を持って創意工夫をして5Sを実践できるように努力したいと思います。
- ◎ 男性（50歳代）
5Sをさせるのではなく、楽しくやると考えることが出来ました。
- ◎ 女性（40歳代）
大変分かりやすく聴きやすい講義で勉強になりました。
ありがとうございました。
- ◎ 男性（10歳代）
グループディスカッションにより、他社のことを知り、自社に活かしたいと思った。
- ◎ 女性（40歳代）
「やらなければ」というのではなく、まず「やってみよう」と思いました。
自分なりの遊び心を取りまぜながら楽しく実践することで、職場全体をまきこんでいきたいと思っています。
- ◎ 男性（20歳代）
「資期探現」という考え方は、今までの現場での5Sになかった考え方で、非常にためになった。学んだ後、次は「実践」という形で会社に貢献したい。
- ◎ 男性（20歳代）
自然性を持って自ら行動を起こし、会社を良くしていきたい。

※ 当センターのホームページに昨年度の結果報告を掲載しています。